

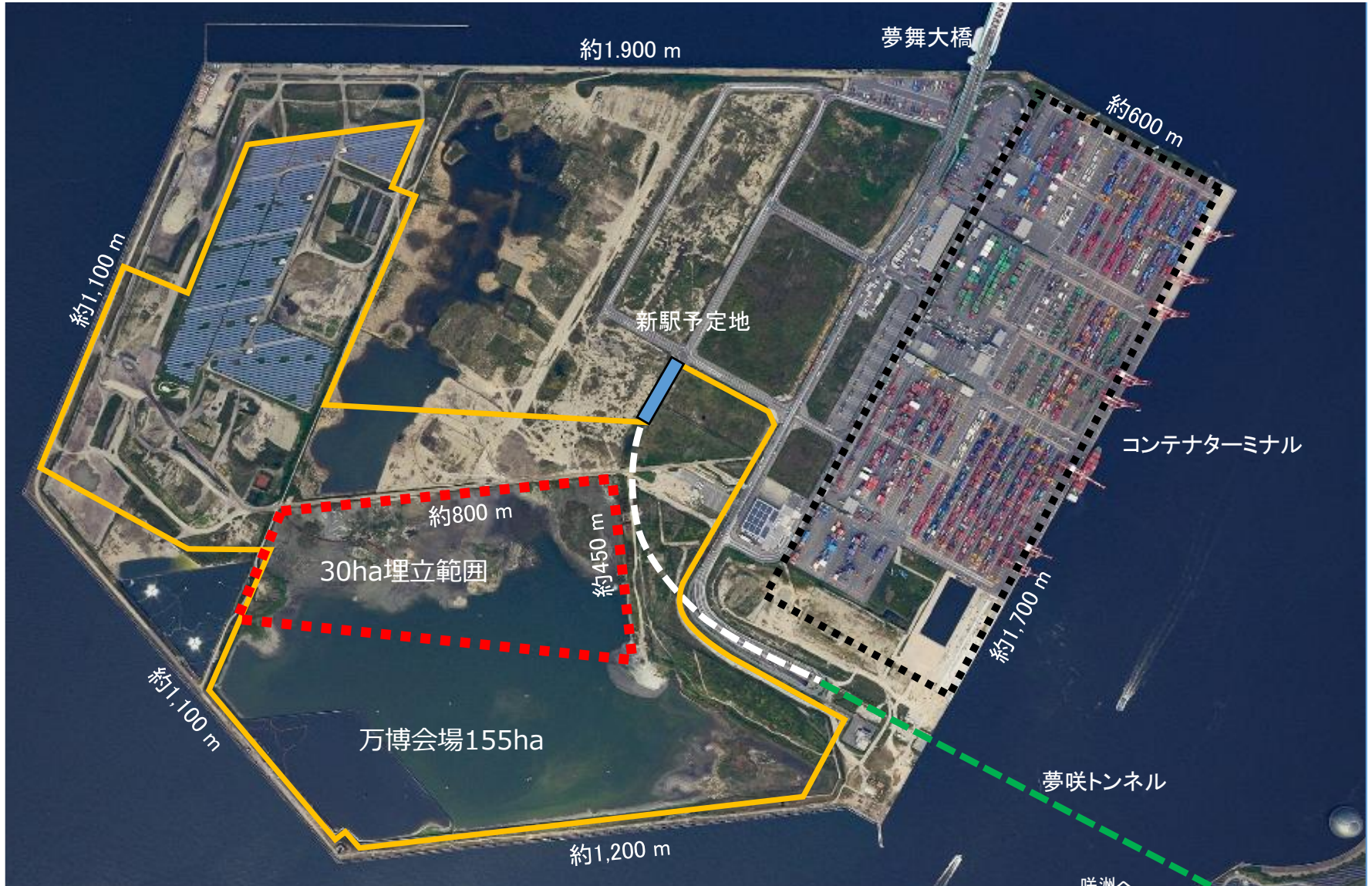
万博会場予定地南エリア30ha埋立の 追加工事について


平成31年2月12日

大阪府政策企画部

大阪市経済戦略局

万博会場予定地南エリア30ha埋立の追加工事位置図



 埋立工事の範囲

大阪府(以下、「甲」という。)と大阪市(以下、「乙」という。)は、2025年日本国際博覧会(以下、「万博」という。)の開催が決定したことから、IRを含む国際観光拠点形成が2024年度を目標としていることを踏まえ、第8回副首都推進本部会議(平成29年1月31日開催)において甲乙が確認した関連事業費のうち、万博の会場建設のために実施する南エリア30ha埋立ての追加工事(以下、「追加工事」という。)に関して、次のとおり確認する。

- 1 南エリア30haの埋立て工事については、万博会場内に整備される施設や残留沈下等を考慮し、乙において適切に施工するものとする。
- 2 追加工事の内容(工事内容の変更を含む)については、甲乙で確認するとともに、乙がその費用を算出し、甲が確認する。

3 追加工事にかかる費用は甲乙で折半する。

なお、物価変動又は前項で確認した工事内容の変更に伴い費用に変更が生じた場合は同様とする。

4 将来、当該土地を売却又は貸付けする際には、その収入の取扱いについて甲乙で協議する。

5 この確認書に定めがない事項又は疑義が生じた場合は、甲乙協議して定めるものとする。

(3)開催経費等の考え方

項目	内容	考え方
誘致委員会経費	<ul style="list-style-type: none"> ○BIE加盟国に対するプロモーション ・BIE総会でのプレゼン ・BIE事務局による現地調査への対応 ・BIE加盟国による視察への対応 など ○万博誘致を国民運動として盛り上げる機運の醸成 ・シンポジウム開催 ・ロゴマーク・HP作成、啓発物購入 など 	<p><u>地方自治体としての負担分については、府市折半を基本とする。</u></p>
会場建設費	<p>○「2025日本万国博覧会」基本構想案に記載している項目 (基盤整備費・基盤設備整備費・輸送関係費・パビリオン建設費など)</p>	<p><u>地元自治体としての負担分については、府市折半を基本とする。</u></p>
関連事業費	<ul style="list-style-type: none"> ・地下鉄中央線の延伸(北港テクノポート線) ・道路改良等(此花大橋・夢舞大橋拡張等) ・地下鉄輸送力増強 ・南エリア30ha埋立ての追加工事 ・1区利活用に要する経費 	<p><u>関連事業費には、夢洲まちづくりに係る事業と万博関連事業がある。</u> <u>このうち、万博開催のために必要となるものについては、府市折半を基本とする。</u> <u>なお、夢洲におけるIRを含む国際観光拠点形成の進捗状況に応じ、別途整理の上、民間事業者に負担を求めることを含め、府市で協議するものとする。</u></p>